

## 保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6年 3月 12日

事業所名 サンクスラボ・アフタースクール佐賀

保護者等数(児童数)17 回収数 14 割合 82.3 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	14			・部屋数あり活動できている。 ・スペースは十分に確保できている。	法令を遵守したスペースを確保しています。また、学習室やパソコン室等の用途に合わせたスペースも設定しています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	14			・先生の数が増えてほしい。 ・専門性の高いスタッフの方ばかりだと思う。	スタッフ配置につきましては、厚労省の定める人員配置を満たすよう職員配置を行っています。また、一人ひとりに必要な支援が行えるよう、研修等に参加し職員の専門性を高められるよう今後も努力してまいります。職員の採用も進め、より良い体制を整えられるように努めます。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	14		2	・玄関や靴箱の辺りにできていないと思います。 ・バリアフリー化されている。 ・何年も前に行ったので忘れた。	スロープや手すりがあり、玄関の上がり框以外、ほとんどの場所に段差がないような環境設定になっています。2つのトイレに關しまして車いすの方でも十分に介助できるスペースが保たれています。
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 <sup>1</sup> が作成されているか	14			・色々と考え工夫されていると思う。 ・子どもの課題を分析し子どもにあった計画立案がなされている。	個々のニーズや特性に合わせた目標を設定し、放課後等デイサービス計画を作成しています。面談において個々のニーズを確認し、職員間での情報共有も実施し作成しています。
	5 活動プログラム <sup>2</sup> が固定化しないよう工夫されているか	14			・子どもたちが楽しめる色々な経験を積んでいる。 ・その度、課題を分析し成長に応じたプログラムが工夫されている。 ・土曜日のお出かけを楽しみにしている。	一人ひとりの目標や目的を考慮しながら活動の計画をしています。今後も今まで以上の活動を提供し、自身につながるよう努力してまいります。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	6	3	・わからない。 ・コロナで交流は難しい。	新型コロナウイルス感染症の影響により、子どもに関する機関との交流は控えた形で活動を実施していました。周辺の関係機関とも情報共有を進めながら、活動の機会を作っていくよう努めていきます。
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	14			・きちんと説明されている。 ・その度、丁寧な説明をしていただけ。	支援内容や利用者負担等、わかりやすい説明を心がけています。ご不明な点がございましたら、遠慮なくご相談ください。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	14			・相談や子どもの状況も尋ねやすい環境。 ・毎回、様子を記入いただき、家での宿題のさせ方も得意不得意がわかって助かっている。 ・連絡帳や送迎時に子どもの反応や課題について共通理解ができている。	連絡帳や送迎時などにおいて活動の様子等を共有し、具体的な支援根拠をお伝えできるよう留意しています。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	14			・連絡帳や送迎のときなどに話せているので充分です。 ・面談時など子どもへの対応の仕方など助言がいただけ助かっている。	今後も情報を共有しながら、子どもだけでなく、ご家族の皆様にとってもより良い支援を行っていくよう努めていきます。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	6	6	・コロナで難しい。 ・お仕事されている人がいたり中々都合が難しいと思う。 ・特に必要と思っていない。	個別の面談の実施のみで保護者会等の実施はできていません。今後も必要な範囲において実施していきたいと思えます。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11		3	・特に困っていないのでわからない。 ・苦情を申し立てることがない。 ・何かあればすぐに相談できる安心感がある。	苦情や要望があった際には、職員間で事実確認、協議、検討を実施し、より安心して利用ができる事業所づくりを行ってまいります。
12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	13		1	・配慮していただけている。 ・送迎の際、相談すると答えてもらって有難いです。 ・LINE等の活用もあるので情報の伝達はしやすいと思う。	今後もより良い形で情報伝達ができるよう検討してまいります。	

	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	14			・会報や予定表で行事予定がわかる。 ・ラボ新聞やインスタ等で活動内容がわかるので楽しみにしている。	今後も活動内容や子どもたちが活動している様子などをわかりやすい形で発信してまいります。
	14	個人情報に十分注意しているか	14			・個人情報は十分注意しておられる。 ・しっかりとされていると思う。	個人情報につきましては、今後も細心の注意を払い管理してまいります。写真等の取り扱いにつきましてもご意向を基に管理してまいります。
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	13	1		・連絡帳や会報にて周知説明がなされている。 ・わからないときは質問すれば教えていただけるので困ることはない。	各マニュアルを策定しており、主に利用契約時にご説明させていただいています。また、定期面談時やご相談があった際にもご説明させていただきます。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	13	1		・訓練もあっている。 ・定期的に参加している。	法令に定められた内容や頻度に沿って毎年実施しており、会報や連絡帳を通じてお知らせしています。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	13	1		・通所を楽しみにしており笑顔で帰ってくる。 ・行事があるときは喜んで進んで行っている。 ・すぐく楽しみにしておりイベントやお出かけなどいろいろな体験ができています。	今後ご意見を伺い活動に反映できるよう検討してまいります。
	18	事業所の支援に満足しているか	13	1		・子どもも保護者も安心して通える場所だと感じている。 ・長期休暇など特にイベントが多く助かっている。 ・かなり満足しており有難い。 ・いつもありがとうございます。	日頃より事業所の支援にご理解ご協力いただきありがとうございます。今後も一人ひとりの信頼に応えられるよう努力してまいります。

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。